

1. 下記の要領で2013年度春季全国大会を開催いたします。多くの会員の参加をお待ちしております。

大会テーマ

原点回帰からの出発 一設計法から教育法まで一

2013年度春季全国大会は、5月25日（土）・26日（日）の2日間、東京工業大学（田町キャンパス）にて開催される運びとなりました。

この大会ではゲーミング・シミュレーションが持つ、可能なシナリオを複数提示・探索・討議・振り返り・合意形成するという『柔らかな計画の力』に改めてスポットを当て、不確実な未来を共に探索するための言葉として、医療・環境・ビジネス・政治・都市・社会等の様々な現場での課題解決に寄与するゲーミング・シミュレーションを聞きたいと思えます。会員の皆様におかれましては、是非とも東京工業大学での全国大会にご参加、ご来場をお待ち申し上げます。なお大会参加費につきましては事前割引がお得となっています。詳細につきましてはJASAGのサイトを御覧ください（<http://jasag.org/spring2013/>）。

- ・日程：2013年5月25日（土）12時～21時、 26日（日）10時～15時30分
- ・会場：東京工業大学 田町キャンパス（〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6）
ご注意！ 大岡山キャンパスから田町キャンパスに変更になりました。
- ・5月25日（土）17時過ぎからの「ゲーミングのタベ」では、4つのゲームを体験できるよう企画しております。多くのゲームを体験できる貴重な機会ですので、特にお知り合いの学生をお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

*なお総会は5月25日12時過ぎからの開催予定です。ご昼食ご持参の上でお集まりください。出欠、委任状の提出等の詳細につきましては、ご案内を同封しております。総会が成立しない場合もありますので、ご欠席の場合は委任状の返信をよろしくお願いいたします。

2. 学会賞等の候補者の推薦の延長について

学会賞等表彰に関する細則に従い、第17回（2012年度）学会賞等（学会賞、論文賞、優秀賞、奨励賞）の候補者の推薦をお願いしていましたが、推薦期限を3ヶ月延長することになりました。3月末までに受け付けた推薦は、4件にとどまっておりますので、学会活動活性化のため是非多数のご推薦をお願いいたします。

推薦対象は変更なく、2012年3月31日までの活動、刊行、出版に限りませんが、論文賞については受賞対象を数年前までさかのぼることができます。なお、学会誌 Vol. 21 No. 2 は、会員への配布が本年4月にずれ込みましたので、今回の表彰対象にはなりません。

それぞれの賞の対象者および内容に関してはJASAGのサイトに掲載しております細則をご参考ください。なお推薦状はJASAGのサイトからダウンロードの上2013年6月30日16:00までにニュースレター末尾にあります本学会事務センター（木崎気付）宛に郵送またはFAXにてご送信をお願いいたします（<http://jasag.org/news>）。

3. 学術論文投稿募集について

ISAGA サマースクール2013ならびにISAGA2015へ向けて、学術活動の活性化を目指して、学会員拡大と本学会では年2回発行される学会誌における審査付論文の投稿キャンペーンを展開中です。できる限り速やかな審査体制になっておりますので、シミュレーション&ゲーミングに関する「査読論文（論文）（オリジナル研究論文）、査読論文（短報）（速報性の高いオリジナル研究論文）」を拡大募集中につき奮ってご応募ください。

またこれ以外にも、会員からの寄稿「コメント（学会会誌に掲載された論文・速報に対する批判・反論・意見・コメント）、書評・紹介（本学会に関係のある図書・研究施設・人物等）、解説（本学会の分野で重要と認められる分野の解説）、文献紹介（本学会に関係のある論文についての批評・紹介）」を常時募集しております。本学会の投稿規定は以下のJASAGのサイトをご覧ください（<http://jasag.org/journal/journal-instruction>）。

4. 公告 学会誌「シミュレーション&ゲーミング」に掲載した記事の著作権の帰属について

特定非営利活動法人 日本シミュレーション&ゲーミング学会
会長 兼田 敏之
学術委員長 田名部 元成

日頃より日本シミュレーション&ゲーミング学会（以下、JASAG）の学術活動ならびに学会運営に多大なるご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

JASAGでは、2011年6月より、学会誌『シミュレーション&ゲーミング』（ISSN 1345-1499）の電子化公開に向けて検討を進め、2012年2月20日の「学会誌掲載論文のCiNiiオープンアクセスについてのパブリックコメント募集」以来、学会誌掲載記事のうち「論文」「速報」の電子化公開の準備を進めてきました。しかしながら、2012年10月19日開催の第23回理事会では、学会の設立趣旨に鑑み、公開範囲を学会誌のすべてに拡大し、国立情報学研究所の論文情報ナビゲータCiNii (<http://cinii.ac.jp>) で公開することといたしました。ただし、電子化公開されるのは、刊行から1年以上が経過した学会誌のみです。

学会誌の「論文」「速報」に該当する記事については、学会誌創刊号より「投稿規程」の中で著作権がJASAGに帰属することが明示されておりますが、それ以外の記事については、この明示がなされておられません。しかしながら、JASAGはこれらの記事も、その著作権がJASAGに帰属するものと考え、電子化公開を進めます。なお、著作権がJASAGに帰属しても、著者自身の利用を妨げるものでないことは現行と変わりありません。

該当する記事の著者、または相続権を持つ遺族の方の中で、万一この処置に異議がある方がおられる場合は、2013年3月15日までに下記にお申し出ください。

また、対象記事について電子化公開を望まない著者は、題目名、巻号、その理由を明記のうえ、学術委員会宛 (jasag-post@bunken.co.jp) にご連絡ください。なお、電子化公開作業を終えたあとでも、取り下げは可能といたします。

5. ISAGA サマースクール 2013 の京都開催について

第10回 ISAGA サマースクールが、昨年のアトランタ（ジョージア工科大学）に引き続き、本年は JASAG との連携により京都（立命館大学衣笠キャンパス）にて、以下の要領で開催されます。

日時	2013年8月5日（月）～10日（土）	
テーマ	Gaming Simulation on Disaster Mitigation	
参加対象	シミュレーション&ゲーミングをさらに深く学びたい若手研究者、学生、実務家など	
宿泊先	衣笠セミナーハウス（立命館大学内施設：4人一部屋共同、トイレ・シャワー共有）	
参加費	ISAGA・ISAGA 提携学会正会員	500ユーロ（衣笠セミナーハウス宿泊費含む）
	途上国からの学生以外の参加者	200ユーロ（衣笠セミナーハウス宿泊費含む）
	学生の参加者（先進国・途上国問わず）	実費（衣笠セミナーハウス宿泊費：1泊数ユーロ程度、ウエルカム・フェアウエルパーティ代等別途）
	先進国からの非会員の参加者	600ユーロ（衣笠セミナーハウス宿泊費含む）
使用言語	英語のみ（英語による講義の聴講、議論に必要な英語能力が必要です）	
連絡先	isaga2013@gmail.com , または、 info@isaga-summerschool.org	
JASAG 会員	JASAG 会員は 500 ユーロ、学生会員は実費となります。ISAGA 側の設定する参加上限数において、参加者のスクリーニングが行われる予定です。	

本サマースクールへの参加申し込みや予定講師、日程などの詳細は、ISAGA サマースクールのサイト (<http://www.isaga.com/index.php/isaga-summer-school>) においてアナウンスを行う予定です。JASAG のサイトでも情報を随時お知らせしていく予定です、あわせてご確認ください。

NPO 法人 日本シミュレーション&ゲーミング学会ニュースレター （2013年4月22日発行）

編集 広報委員会 鐘ヶ江秀彦・近藤敦・市川学

発行 NPO 法人日本シミュレーション&ゲーミング学会

JASAG ホームページ：<http://www.jasag.org/>

JASAG 全般に関するご意見・質問等：

jasag-post@bunken.co.jp

NPO 法人日本シミュレーション&ゲーミング学会
事務センター

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

アカデミーセンター

Tel. (03) 5389-6278 Fax. (03) 3368-2822

担当：木崎 (jasag-post@bunken.co.jp)
